



日時

2016年8月27日(土) 13:00-17:15

8月28日(日) 10:00-16:00

会場

文化庁及び文部科学省(東京都千代田区霞が関3-2-2)

Eddcation

現在,経済のグローバル化に伴って,人材の確保は重要な課題となっています。政府では、このような状況において,外国人材の活用・受入れ環境の整備など様々な施策を各省庁の下展開しています。

今年度の日本語教育大会では,各省庁が展開している外国人施策を通して日本語教育を見つめ直 すとともに,様々な施策に関連する分野で活躍している皆さんによるパネルディスカッション等を通し て日本語教育人材の多様性とその専門性について考えます。 13:15 施策説明 文化庁文化部国語課長

13:30 文化審議会国語分科会日本語教育小委員会における審議状況の説明

13:45 「政府の外国人に対する施策について」 ファシリテーター 池上重弘(静岡文化芸術大学)

15:45 「日本語教育人材の専門性を考える~求められる資質・知識・能力とは~」 ファシリテーター 池上重弘

パネリスト

10:00 「日本語教育人材のキャリアパス~現場で活躍する先輩に直接聞いてみよう!~」

「生活者としての外国人」のための日本語教育事業ポスターセッション

11:00 「生活者としての外国人」のための日本語教育事業 説明会

13:00 「生活者としての外国人」のための日本語教育 テーマ別実践報告会

第1分科会 「地域日本語教育コーディネーターの実践紹介」

③原千代子 (川崎市ふれあい館) ファシリテーター ヤン・ジョンヨン (群馬県立女子大学)

第2分科会 「若者に対する日本語学習支援の現状と課題」

③ 持丸邦子(青少年多又化学ひサホート) ファシリテーター 高橋清樹(NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ)

第3分科会 「地域における日本語教育人材の養成・研修プログラムを考える」

ファシリテーター 矢部まゆみ(横浜国立大学)

IT・通信による日本語教育~ちょっとのぞいて触ってみよう!~

15:15 大会振り返り・総括

16:00 閉会

参加費・事前申込み(※)は不要です。直接会場にお越しください。

※2日目「日本語教育人材のキャリアパス」(10:00~)は、1日目終了後会場にて優先予約を受け付けます。

残席がある場合は,当日9:30からも予約を受け付けます。

※2日目の分科会は、事前申込みが必要となります。

申込み方法については、文化庁HP内「文化庁日本語教育大会」のページを御確認ください。

主催:文化庁

お問合せ

インフォメ

ノーショ

〒100-8959 東京都千代田区霞が関3-2-2旧文部省庁舎5階 文化庁文化部国語課

電 話:03(5253)4111(内線2840) FAX:03(6734)3818

メール:nihongo@bunka.go.jp

ホームページ: http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo nihongo/kyoiku/taikai/

大阪でも10月1日(土)2日(日)に同様の内容で日本語教育研究協議会を開催します。 詳しくは文化庁ホームページの「日本語教育研究協議会」を御確認ください。

2 日 目

В Ē